

本が見あたらないときは、かかりの人に聞いてね。予約もできます。新しい本は他にもあります。  
小初は1・2年、小中は3・4年、小上は5・6年をめやすにしてください。

『のこったスイカはだれのもの』 山下 明生／作  
・畑にのこった、小さなスイカ。そこに、次から次へと動物たちがやってきて、スイカを育てていきます。みんなに見守られたスイカはやがて大きくなり…。小さなスイカをめぐるものがたり。(0～5歳、小初)

[えんがる](#)



『魔法の庭の子ねこたち 1 アンのおはなし』 あんびる やすこ／作・絵  
・ハーブ魔女・トパーズが作った魔法の庭があるトパーズ荘には、トパーズからお屋敷と庭をひきついだ女の子・ジャレットと、6匹の子ねこがくらしています。おしゃれな子ねこのアンは、「特別なねこになりたい」と願っていて…。(3～5、小初)

[えんがる](#)



『1ねん1くみの女王さま ゴーゴー!がくげい会』 いとう みく／作  
・つむぎは小学校1年生。同じクラスには、わがままで自由きままな、女王さまみたいなひめかちゃんがいる。学芸会は、クラスみんなで劇をすることに。でも、ひめかちゃんが「こんな劇、つまらない!」と言い出して…。(小初)

[えんがる](#)



『麦ちゃんのめがね』 最上 一平／作  
・麦ちゃんの目がわるいことに気がついたのはママでした。めがねを作りましたが、学校で何を言われるかと心配でした。でもめがねをかけると…。繊細な麦ちゃんが独特の視点で、クラスメイトそれぞれをあたたく見つめる物語。(小中)

[えんがる](#)



『保護犬チャンスとロボット犬』 キャサリン・アップルゲイト&ジェニファ・チョールデンコウ／作  
・チャンスは足を一本失った保護犬。チャンスがくらす保護施設にはたくさんの犬やロボット犬がいる。ある日、ロボット犬のメタルヘッドがもとの持ち主の家に帰ろうとして…。犬たちの切ない心情にせまる物語。(小中)

[えんがる](#)



『守れ野生のロボット』 ピーター・ブラウン／作・絵  
・毒潮が来る! ひどい環境汚染にさらされた、「野生のロボット」ロズの故郷の島。ロズは大切な家族と仲間たちを守ることができるのか? 映画「野生の島のロズ」の原作「野生のロボット」、シリーズ第3弾。(小中)

[えんがる](#)



『おいらプカプカ、ラッタッタ島に帰ろかな』 岩佐 めぐみ／作  
・ふるさとの島から旅に出たままのラッコのプカプカは、クジラ海郵便局でアルバイトをすることに。タコ事務員にある気持ちを見抜かれたプカプカは…。手紙をめぐって、愉快的仲間が次々登場するクジラ海のお話シリーズ。(小中)

[えんがる](#)



『むかしむかし名探偵』 杉山 亮／作

・探偵・ミルキー杉山といっしょに謎解きを楽しみ、犯人を当てよう！ 息子のたかしに昔話の絵本を読んでいたら、事件の相談が舞い込んできて…。「カチカチいうのはなんの音」など4編を収録。（小中）

[えんがる](#)



『竜が呼んだ娘 5 竜の巣』 柏葉 幸子／作

・今年の竜騎士になるための試験の内容は、今、自分が気にかけている問題を自分の竜といっしょに解決すること。行方不明のコキバを探すため、ミアは竜の巣へと向かうが…。『朝日小学生新聞』連載を加筆・修正。（小中、小上）

[えんがる](#)



『うつし屋と大小屋 十年屋と魔法街の住人たち 6』

廣嶋 玲子／作

・何かを移動させる魔法使いクーさんと、もののサイズを自在に操る大小王ことタケさん。二人が協力して解決したのは…。『十年屋』シリーズのキャラクター、クーさん&タケさんの物語。（小上）

[えんがる](#)



『光の粒が舞いあがる』 蒼沼 洋人／著

・だれの意見も関係なく、本当に、心の底からやりたいことは？ 母子家庭でどんなことにも打ち込めない心愛。父子家庭でボクシングにしか打ち込めないこはく。対照的な少女ふたりの出会いと成長を描いた青春小説。（小上）

[えんがる](#)



『兄弟のきずな クロニクル千古の闇 9』 ミシェル・パイヴァー／作

・紀元前4000年の太古の世界。ウルフの命を、恐ろしい悪霊が狙っている。かけがえのない仲間を守るため、トラクとレンはふたたび危険な旅に出て…。（小上、中）

[えんがる](#)



『かわせみのみちくさ』 瀧羽 麻子／作

・父方の実家でお盆を過ごす高2の千春。離れに一人で暮らすおばあちゃんと、千春は洋裁を通じて距離が縮まっている。そのおばあちゃんの様子が、どうもおかしくて…。『たまねぎとはちみつ』『ひこぼしをみあげて』に続く物語。（小上、中）

[えんがる](#)



『15歳の昆虫図鑑』 五十嵐 美怜／著

・「わたしとも遠藤さんともうまくやってる鈴木さんは、アメンボに似てる」虫オタな転校生が、悩める4人のクラスメイトの魅力を「昆虫」にたとえはじめると、クラスメイトたちが次々と「新しい自分」を発見し…。（小上、中）

[えんがる](#)



『17シーズン』 百舌 涼一／著

・学校で「ぼっち」の音々は、クラスの優等生・天神くんから句会の誘いを受ける。「五・七・五」の17音を紡ぎ、吐き出すことで、音々は…。悩みや生きづらさを抱えた中学生が、俳句を通して新しい未来を切り拓く物語。（小上、中）

[えんがる](#) [まるせっぴ](#)

